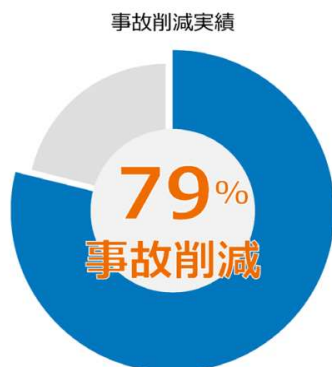


◆VR安全教育導入の事故削減効果、お客様エピソードと効果的な運用まとめ

【VR教育導入による事故削減効果】

・VR導入後の事故削減効果



※前提条件：VR教育導入後、対前年比で事故が減ったと回答した営業所

事故削減効果グラフの前提条件（2021年8月30日作成）

- 『らくらく監査システム』を導入した全営業所にお伺いし、事故削減効果のヒヤリングを実施
- 全33営業所にヒヤリング
- 事故が1件以上削減または事故0の維持と回答した営業所の割合を算出

事故削減効果

『らくらく監査システム』を導入した営業所の79%で事故削減または事故0の維持を達成

* 事故削減率ではございません。

事故削減効果の要因

①VR教育により倉庫作業者の安全意識向上

①安全意識向上のお客様エピソード

エピソード1：熟練作業様からのフィードバック

VRで安全教育を体験した倉庫作業者は、自身でも発生させうる事故と認識し、倉庫の入り口では、必ず一時停止するようになった。通常の走行速度も、構内速度順守を意識し、フォークリフトを操縦するようになった。

フォークリフト版VRご利用のお客様の事故削減状況

南九州センコー株式会社 2023/1/30ヒヤリング

【事故削減効果】

- 年間のフォークリフト事故0を達成
- ヒヤリハット件数が20%削減

【お客様情報】

作業員：100人在籍

拠点数：12拠点

取り扱い荷：住宅資材・建材

2022年4月からフォークリフト版VRを導入

	VR導入年			
	2020年	2021年	2022年	備考
労働災害	1	1	0	VR導入後、事故0を達成
ヒヤリハット		20件	16件	ヒヤリハット件数、20%削減

B株式会社 2023/1/31ヒヤリング

【事故削減効果】

- 倉庫作業者のフォークリフト事故0を達成
- 運転手が発生させるフォークリフト事故による高額保険料が年間3件（2021年度）→0件（2022年度）を達成

【お客様情報】

作業員：160人在籍

拠点数：5拠点

状況：倉庫作業者とドライバー双方がフォークリフトを操縦する

2022年4月からフォークリフト版VRを導入